



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日
東

上場会社名 神鋼商事株式会社 上場取引所
 コード番号 8075 URL <http://www.shinsho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 育廣
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 阿野 健二郎 (TEL) 03-3276-2036
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	640,536	2.3	4,873	20.3	4,741	27.5	3,072	67.0
26年3月期第3四半期	625,981	8.2	4,052	2.8	3,718	10.1	1,839	87.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 4,856百万円(6.5%) 26年3月期第3四半期 4,561百万円(444.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	34.69	—
26年3月期第3四半期	20.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	268,507	42,650	14.8
26年3月期	232,318	37,537	15.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 39,657百万円 26年3月期 35,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	863,000	2.6	7,000	22.0	6,400	20.3	4,000	26.6	45.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) Kobelco CH Wire Mexicana, S. A. de C. V. 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	88,605,625株	26年3月期	88,605,625株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	55,423株	26年3月期	54,275株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	88,550,958株	26年3月期3Q	88,571,397株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や雇用環境の回復が見られるものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が残るなど、本格的な回復には至っておりません。海外においては、一部新興国経済に成長の鈍化が見られましたが、米国を中心に緩やかな回復基調が続きました。

このような環境の下、当社グループの業績は鉄鋼及び非鉄金属セグメントを中心に堅調に推移しました。

この結果、売上高は6,405億36百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益は48億73百万円（同20.3%増）、経常利益は47億41百万円（同27.5%増）となり、特別利益として固定資産売却益4億5百万円を計上したことにより、四半期純利益は30億72百万円（同67.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①鉄鋼セグメント

鋼板製品は国内外ともに取扱量が減少しましたが、価格は上昇しました。線材製品は取扱量が減少しましたが、為替の影響により海外向けの価格は上昇しました。棒鋼製品は国内需要が底堅く推移したことにより取扱量が増加し、価格も上昇しました。

この結果、売上高は2,201億6百万円（前年同四半期比5.7%増）、セグメント利益は25億78百万円（同32.2%増）となりました。

②鉄鋼原料セグメント

輸入鉄鋼原料は取扱量が減少し、価格も下落しました。冷鉄源及びスラグは取扱量が増加しましたが、チタン原料は減少しました。

この結果、売上高は2,236億77百万円（前年同四半期比9.6%減）、セグメント利益は3億92百万円（同44.8%減）となりました。

③非鉄金属セグメント

銅製品は自動車向け端子材用銅板条、半導体向け銅板条の取扱量が増加しました。アルミ製品は自動車用部材、輸出用缶材の取扱量が増加しました。また、非鉄原料はアルミ地金、アルミ及び銅スクラップの取扱量が増加しました。

この結果、売上高は1,557億10百万円（前年同四半期比16.8%増）、セグメント利益は11億1百万円（同46.6%増）となりました。

④機械・情報セグメント

機械製品は製鉄関連資機材や建設機械用輸入部材等の取扱いが増加しました。情報関連商品は太陽電池関連資材、液晶用電子材料等の取扱いが増加しました。

この結果、売上高は496億89百万円（前年同四半期比13.9%増）、セグメント利益は5億23百万円（同344.8%増）となりました。

⑤溶材セグメント

溶接材料は造船、建築鉄骨向けの取扱量が増加し、中国向け輸出の取扱量も増加しました。溶接関連機器は国内外の造船向けの取扱いが減少しましたが、生産材料の取扱量は増加しました。

この結果、売上高は291億50百万円（前年同四半期比8.1%増）、セグメント利益は3億9百万円（同106.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,685億7百万円となり、前連結会計年度末比361億89百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金と前払金の増加によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,258億56百万円となり、前連結会計年度末比310億76百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金、短期借入金、流動負債のその他に含まれる預り金の増加によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は426億50百万円となり、前連結会計年度末比51億13百万円の増加となりました。これは主に四半期純利益の計上に加え、保有株式の時価の変動によりその他有価証券評価差額金が増加したこと及び為替相場の円安に伴い為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月28日に公表した平成27年3月期の通期業績予想を修正しました。詳細につきましては別途発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

Kobelco CH Wire Mexicana, S.A. de C.V. は第2四半期連結会計期間に設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法について、当社は原則的な方法によっております。但し、一部の関係会社においては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,288	15,878
受取手形及び売掛金	137,420	160,698
商品及び製品	22,243	25,380
仕掛品	278	490
原材料及び貯蔵品	385	542
前払金	14,181	21,534
繰延税金資産	679	578
その他	3,205	3,872
貸倒引当金	△212	△214
流動資産合計	194,471	228,762
固定資産		
有形固定資産	6,877	6,574
無形固定資産	1,326	1,142
投資その他の資産		
投資有価証券	26,624	28,776
その他	3,182	3,363
貸倒引当金	△164	△112
投資その他の資産合計	29,642	32,027
固定資産合計	37,846	39,744
資産合計	232,318	268,507
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	121,947	132,255
短期借入金	20,894	31,387
未払法人税等	626	724
賞与引当金	818	541
その他	20,662	33,314
流動負債合計	164,949	198,223
固定負債		
長期借入金	27,436	24,661
役員退職慰労引当金	38	52
退職給付に係る負債	627	675
その他	1,729	2,244
固定負債合計	29,831	27,633
負債合計	194,780	225,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,703	2,703
利益剰余金	25,463	28,004
自己株式	△17	△17
株主資本合計	33,800	36,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,501	2,691
繰延ヘッジ損益	54	△8
為替換算調整勘定	22	633
その他の包括利益累計額合計	1,578	3,316
少数株主持分	2,158	2,992
純資産合計	37,537	42,650
負債純資産合計	232,318	268,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	625,981	640,536
売上原価	608,643	621,400
売上総利益	17,338	19,135
販売費及び一般管理費	13,286	14,261
営業利益	4,052	4,873
営業外収益		
受取利息	40	33
受取配当金	538	561
為替差益	—	620
持分法による投資利益	240	248
雑収入	229	283
営業外収益合計	1,048	1,747
営業外費用		
支払利息	450	418
売掛債権譲渡損	520	416
為替差損	123	—
デリバティブ評価損	51	758
雑損失	237	284
営業外費用合計	1,383	1,879
経常利益	3,718	4,741
特別利益		
固定資産売却益	—	405
投資有価証券売却益	—	2
特別利益合計	—	407
特別損失		
投資有価証券評価損	9	—
出資金評価損	58	—
会員権評価損	8	—
特別損失合計	76	—
税金等調整前四半期純利益	3,641	5,149
法人税、住民税及び事業税	1,523	1,754
法人税等調整額	254	284
法人税等合計	1,777	2,038
少数株主損益調整前四半期純利益	1,863	3,110
少数株主利益	24	38
四半期純利益	1,839	3,072

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,863	3,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,305	1,190
繰延ヘッジ損益	2	△62
為替換算調整勘定	1,086	579
持分法適用会社に対する持分相当額	303	38
その他の包括利益合計	2,697	1,745
四半期包括利益	4,561	4,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,472	4,810
少数株主に係る四半期包括利益	88	46

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	鉄鋼原料	非鉄金属	機械・情報	溶材	計			
売上高									
外部顧客への売上高	208,248	247,364	133,297	43,633	26,965	659,510	284	△33,812	625,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1	—	—	1	—	△1	—
計	208,248	247,364	133,299	43,633	26,965	659,511	284	△33,813	625,981
セグメント利益又は 損失(△)	1,951	711	751	117	149	3,681	43	△6	3,718

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	鉄鋼原料	非鉄金属	機械・情報	溶材	計			
売上高									
外部顧客への売上高	220,106	223,677	155,708	49,689	29,150	678,334	276	△38,074	640,536
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1	—	—	1	—	△1	—
計	220,106	223,677	155,710	49,689	29,150	678,335	276	△38,076	640,536
セグメント利益又は 損失(△)	2,578	392	1,101	523	309	4,905	△11	△152	4,741

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。